

一般質問通告書

受領日時 令和6年 6月 3日 午前 午後10時 7分 1番 氏名 小玉 正範

質問項目	質問の要旨
1 河川の治水対策 について	<p>(1) 治水対策としての河川工事・河川維持の工事は県が行うのは承知しているが、町の代表としての自治体は、どのように関わっていくのか、その姿勢は。「新しい河川整備の計画制度」を踏まえて伺います。</p> <p>(2) 5月23日に開催した馬場目圏域河川整備計画公聴会は、その役割が十分に機能したと考えているか。</p> <p>(3) 昨年7月の大雨の際に起きた内水氾濫を防止するための調査・工事について、説明会はいつ行う予定か。</p> <p>(4) 本町中心部においては河川工事の予定がないようだが、昨年の水害を思い出す時期を迎え、現在、住民は不安を感じている。今後の大雨に備え、どのような治水対策ができるのか。また、内川川、馬場目川地域の河川工事が完成するまでの間、3年から8年ほどかかるが、その間の治水対策はどうするのか。</p>
2 林業について	<p>(1) 林業の振興と共に、山の貯水能力がなくなってきていることが懸念される。植林は既に進んでいるのか。これからののであれば、植林の計画は進んでいるのか。急ぐ必要はないのか。森林環境譲与税の活用もできるのではないのか。</p> <p>(2) かつて五城目町は木材の町と言われた。現在、林業が再び振興し始め、木材も大量に出回る時期に合わせ、町として木材を活用した事業を立ち上げる計画はないのか。</p>
3 町が関わる各施設の 維持管理について	<p>(1) 赤倉山荘は今年の9月で45周年を迎えるが、設備の老朽化が進んでいる。塩素注入機が不具合を起こすこともしばしばあり、部品交換等に対応してきたが十分ではないようだ。また、床板も古くなっている印象だ。その他にも心配な部分があるいくつかあると聞いている。町の大切な資源を長く有効活用するためにも、今後、施設を補修・改修する予定はあるか。</p>
4 これまでの保健対策 の確認について	<p>(1) 国会で岸田首相もその使用感を素晴らしいと回答している第3のイヤホンである軟骨電動イヤホンが役場の窓口に準備されているようだが、その使用率はどのようなものか。</p> <p>(2) 町では、5～6年前に災害時に使用できるマンホールトイレを2基ほど購入していると聞いている。昨年7月の水害の際も断水のため、ある寺院のトイレに列ができていたとの報告がある。昨年はマンホールトイレを使用したのか。これまでに何度、使用しているのか。</p> <p>(3) 来年9月で無料接種が終了する予定のHPVワクチン(子宮頸がん予防)接種は、複数回の接種が必要であり、今年の9月から始めないと間に合わないようだが、町のHPVワクチン接種の周知への取り組みの状況は。</p>